

土佐のまほろば風景街道 健康散歩 —認定15周年—

- 各回ガイド付き・定員20名
- 要予約・先着順・雨天中止
- 高知家健康パスポート
対象イベント

彼岸花咲く 参勤交代道を歩く

約7km

9/22(金)

8:50受付開始

9:00~

12:00

- ・参加費1,000円（銘菓お土産付き）
- ・集合・解散：道の駅南国風良里 正面入口付近
- ・申し込み期間：9月1日（金）～9月19日（火）

道の駅南国-領石（送り番所跡）-亀岩（北山越えの道石碑）-
ナウマン博士が見た古墳-道の駅南国

コスモス咲く「土佐日記 門出のまつり」 参加ウォーク

約6km

11/5(日)

8:50受付開始

9:00~

12:00

- ・参加費1,000円
（ぜんざいのお接待・西島のお花見セット（お弁当）付き）
- ・集合・解散：西島園芸団地
- ・申し込み期間：10月10日（火）～10月31日（火）

西島園芸団地-国分橋-国衙跡-門出のまつり会場-国分寺-西島園芸団地
※12:15～案内人と土佐のまほろば風景談義（自由参加）

坂本龍馬ゆかりの地と梅を楽しむ

約7km

2/9(金)

9:15受付開始

9:30~

13:15

- ・参加費1,500円（レストラン風良里特製幕の内弁当・お茶付き）
- ・集合・解散：道の駅南国風良里 正面入口付近
- ・申し込み期間：1月9日（火）～1月31日（水）

道の駅南国-佐々木神社-領石（送り番所跡）-坂本龍馬先祖の墓-
才谷龍馬公園の梅を見ながらお弁当タイム-道の駅南国

【お申し込み・お問い合わせ】

南国市観光協会

☎088-855-3985

（平日 8:30～17:15）

詳細はこちら

南国市観光協会 健康散歩



- *水分は各自お持ちください。
- *当日体調のすぐれない方は必ず左記へご連絡の上、
ご参加をお控えください。

土佐のまほろば風景街道とは？

約1300年前の律令時代、南国市には国府が置かれ、土佐の政治経済の中心地「土佐のまほろば」と呼ばれて栄えました。「まほろば」という言葉は、万葉集や古事記に出てくる「周囲を山々で囲まれた、実り豊かな土地で美しく住み良いところ」という意味です。

「土佐のまほろば」の中心であった国分川周辺には岡豊の古墳群、紀貫之邸跡、国史跡の比江廃寺塔跡・土佐国分寺跡、そして平成20年に国史跡の指定を受けた岡豊城跡があり、さらに上流域には、坂本龍馬の先塲の地など貴重な文化史跡が点在しています。

国分川周辺などの市北部の8つのエリアが、平成20年11月に国土交通省が提唱する「日本風景街道」から「土佐のまほろば風景街道」として認定され、今年15周年を迎えました。



土佐のまほろばを、ガイドと健康散歩しませんか♪



北山道とは？

土佐藩主の参勤交代方法は、はじめは高知城から浦戸に向かい、船で大阪に行き東海道を進みました。しかしこの方法は距離が長く危険も多いため、しだいに立川を通る北山ごえ（北山道）の陸上利用へ変わっていきました。

土佐日記とは？ （紀貫之著）

「をとこもすなる日記といふものを、をむなもしてみむとて、すなるなり。」この有名な書き出しで始まる土佐日記には、ユーモラスな土佐の人々が登場します。承平4年（934年）12月21日に国府を出発し懐かしの京に戻ったのは翌年2月16日のことで、実に55日もの長い日数を費やした船旅でした。

才谷とは？

才谷には、坂本家初代坂本太郎五郎、2代彦三郎、3代太郎左衛門の墓があり、地元の方が大切に守ってきました。また、才谷龍馬公園には紅梅と白梅約110本が植えられていますが、これは、龍馬が「才谷梅太郎」という変名を使っていたことにちなんで、平成6年11月13日に地元住民が植え、草刈りなどの世話をしてきたもの。毎年1月終わりから2月にかけて、梅の花が見頃を迎えます。

【主催】
土佐のまほろば風景街道推進協議会
【お問い合わせ・お申し込み】
南国市観光協会 ☎088-855-3985
（平日 8:30~17:15）

・四万十町・南国市シールラリー 北斗周遊百裂拳!!
対象イベントです。
・実施日と申し込み開始日をご確認のうえ、
お申込みください。定員に達し次第、受付終了します。



シールラリーHP